

第136回 三重県森林審議会 （令和7年8月25日(月)）

審議事項（1）会長および職務代理者の選任について

●伊藤委員

事務局案はございませんか。

●事務局

前会長である、中井委員に、引き続き会長をお願いしたいと考えています。

●各委員

異議なし。

●中井委員

会長の職務代理者は森林・林業のこれまでのご経験より森委員でいかがでしょうか。

●各委員

異議なし。

審議事項（2）森林保全部会委員の選任および森林保全部会の決議事項について

●中井委員

規定により、会長の私から部会長及び部会委員を指名させていただきます。

部会委員は、大萱委員、堀内委員、伊藤委員、森委員、木村委員、田中委員、私で運営させていただきます、部会長については引き続き会長の私が務めさせていただきます。

●各委員

異議なし。

●森林保全部会の決議事項について、意見なし。

審議事項（3）林地開発の許可にかかる諮問について

●意見なし。

報告事項（1）三重の森林づくり基本計画の実施状況（令和6年度版）について

●堀内委員

基本方針1の指標である新植地の被害率（獣害）の実績1.4%は何に基づいているのでしょうか。

●事務局

県民税を活用し、補助により獣害防止施設を設置した場所において、最低3年間、定期的に点検をしてもらい、植栽したもののうち2割程度が枯れた場所を、1被害地としてカウントしている。

●堀内委員

補助をした件数の内、被害があった報告数の割合ということでしょうか。

●事務局

その通りです。

●伊藤委員

国有林でも非常に多くのシカ被害が出ている状況で、目標値0%というのはどうなのでしょうか。

●事務局

目標値の令和10年の0%は、現状からすると難しい数字であるが、まず効果のあるものを設置して進めていき、0%目指すということで、この数値を目標値とさせていただきました。

●森委員

熊の目撃報告が多くなってきており、人材確保の面で新規採用に影響が出るのではないかと心配の声が上がってます。人命は大変重要なので、安心して就労できるような環境を作っていただきたい。

●事務局

HP上で注意喚起等いろいろ対策を進めています。また、獣害対策課で管理計画を検討中です。

●木村委員

基本方針3の指標は目標に達していないところが多いので、頑張ってくださいたいです。

森林文化・自然体験施設等の利用者数は、こういったところの利用者を数えているのでしょうか。

●事務局

県民の森や上野森林公園、東海自然歩道、近畿自然歩道、ともやま・横山・鳥羽のビクターセンター、熊野古道センターの利用者を集計しています。

●木村委員

東海自然歩道や近畿自然歩道はどのように数えるのでしょうか。

●事務局

近隣の観光施設等の利用者数から、推測して計上しています。

●落合委員

基本方針2の林業人材育成について、三重県で新規で事業を始めたとか、そのようなデータはありますか。

●事務局

県外受講者が多いディレクターコースに、森林を使ってビジネスをしていきたいという方がいらっしゃるが、三重県で事業をするかは掘っていません。

●鳥丸委員

基本方針1の公益的機能増進整備及び森林境界明確化面積は目標に対して実績が下回っていることについて、どのようにお考えか伺いたいです。

●事務局

まず、公益的機能増進森林整備面積について、市町村が独自で行う森林整備や森林環境譲与税を活用した森林整備、公的機関が行った森林整備等を想定しており、市町が林業に不適な山奥の森林を、森林環境譲与税等を活用して間伐等の森林整備を行うことをみこんでいましたが、相続されていなかったり、森林のある所に住んでいないなど所有者が不明な森林が多かったことが要因だと考えています。

それと関連して、森林境界明確化面積においても、机上で境界を確定するのではなく、ある程度所有者の立ち合いのもと境界を決めていく必要があるので、所有者が不明というのが大きく作用し、目標には達していません。

しかし、このまま放置するのではなく、レーザ測量から得た詳細な地形データを参考にし、境界明確化を進めていきたいと思っています。そして境界がしっかりわかることで、市町

でも森林環境譲与税を活用した森林整備が進んでいくと考えています。

●鳥丸委員

テクノロジー駆使して、境界明確化をされているということですが、所有者を探し出すのは、森林の分野だけで何とかできるのでしょうか。

●事務局

もちろん森林分野だけで行うものではありません。三重県の地籍調査の進捗率は全国でもワーストに入るくらい進んでいません。特に、山についてはもっと進んでいない状況です。調査は市町の所管になると思いますが、レーザ測量のデータ提供等森林部局でできる支援をして、所有者の特定、境界明確化を進めていけたらと思っております。

●森委員

森林組合が市町から委託受けて調査を進めていますが、役所が持つ既存のデータだけでは難しく、地元の方に聞き取りをして、所有者を探し出しています。しかし、県外に所有者が移っていたり、2代、3代前の所有者になったまま資料が更新されていない場合があったりと、苦労している。一生懸命やらしていただいているが、なかなか進まない実情があります。

報告事項（2）保全部会の審議状況等の報告について

●意見なし。

報告事項（3）地域森林計画の樹立・変更について（事前説明）

●意見なし。